

牛を飼養する方へ

これからは接種が当たり前！ アカバネ病ワクチン

アカバネ病の発生の危険度が増加

理由1 アカバネ病は、西日本では、ほぼ毎年発生している伝染病です。

理由2 温暖化に伴い、本県でも発生の危険性が増しています。

アカバネ病の被害は甚大

理由1 子牛の販売収入がゼロになります。

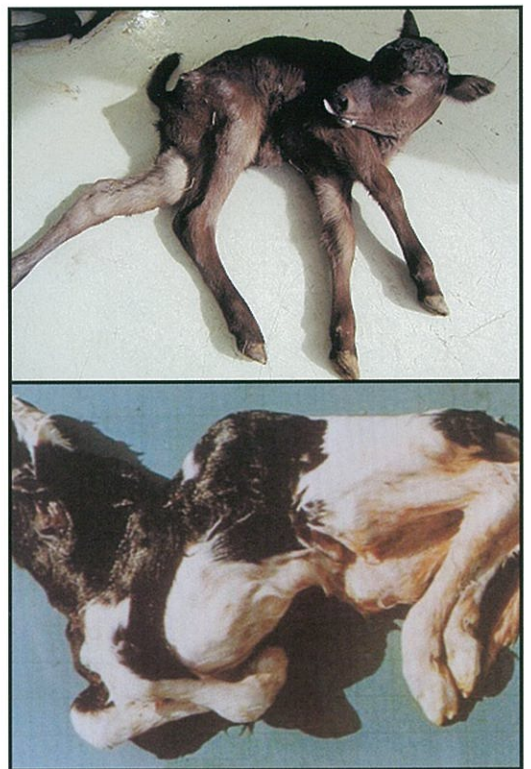
- ・ 流産・死産
- ・ 起立不能、関節湾曲、大脳欠損など

理由2 そればかりか・・・

異常子牛の分娩は危険を伴い、
母牛が死亡してしまうケースもあります。

理由3 本県でも過去に大きな被害がありました。

- ・ 昭和60年(6,000頭以上)
- ・ 平成22年(100頭以上)



- 4月～6月までのワクチン(年1回)が効果的です。
- 1年の苦労を無駄にしないためにも接種しましょう。
- 毎年地域全体で予防することが重要です。

➤ ワクチン接種料金は一頭あたり1,920円です。

《 地域推進機関・団体 》

岩手県中央家畜保健衛生所 019-688-4111 岩手県中央家畜衛生協議会 019-688-4015
岩手県県南家畜保健衛生所 0197-23-3531 岩手県南家畜衛生推進協議会 0197-24-5532
岩手県県北家畜保健衛生所 0195-49-3006 岩手県北家畜衛生協議会 0195-49-3040
一般社団法人 岩手県畜産協会 019-694-1300